



# “牧師のたまご” 神学生の支援～どんな方法があるのでしょうか

… 直接の支援・奨学金など …

「神学生の学びを直接支えたいが、方法が分からない」との声があがってきています。「各教区女性会や各教会女性会で献金を取りまとめて直接 神学生へ送金すること」も、または「個人から各神学生へ送金すること」も有効です。

## ルーテル学院大学・日本ルーテル神学校 奨学金 <https://www.luther.ac.jp/admission/scholarship/>

奨学金の種類	選考時期	対象	
<b>■ 表彰(給付) ※返済義務はない</b>			
ムラサキスポーツ学術奨励賞	卒業時	神学校在学生で卒業時の学業成績が極めて優秀な者	
恩寵無限特別奨学金	7月	成績優秀者で日本福音ルーテル教会教職志願者	
松本原始牧師記念特別奨学金	翌年2月	成績優秀者で日本におけるルーテル教会の教職志願者	
奨学金の種類	貸与額	募集時期	対象
<b>■ 貸与奨学金</b>			
林 坦氏記念後援会奨学金(無利子)	原則40万円 (年額)	4月	神学校に在籍し、経済的理由により著しく修学困難な者

### 一奨学金制度が拡充されましたー(るうてる2019.9月号より抜粋)

- 今年度より、神学校の学費引き下げ・教会からの奨学金拡充により、4年間の全学費を奨学金でカバー可能となった。
  - 今制度改正を活用し各教会から献身者を送り出してほしい。
  - 日本福音ルーテル教会の牧師/教職は、日本ルーテル神学校4年間の学びが基本。
  - 特別貸与奨学金制度：1,2年生・3,4年生で扱いが違う。
  - 1,2年生 → その年の入学金、施設費、学生納付金、入寮費・寮費(又は住宅費)全額が貸与。諸事情で入寮できない神学生は寮費相当額の奨学金を受け取り可能。
  - 1,2年生の特別奨学金は、牧師/按手後、15年かけて返済。
  - 3,4年生 → 上記に食費:月額4万円が追加される。
  - 牧師/按手後、定年まで15年以上有する者:全額返還免除。
  - 定年まで15年未満の者:一部返還いただく。
- 今制度改正も生活費の支援は不十分であり、各神学生へは神学生
- の出身教会を中心に、経済的支援をお願いできると幸いです。
- 日本福音ルーテル教会からの奨学金:貸与+返還免除される場合有り
  - 原資は各教会へ事務局から毎年、分担を依頼。3,4年生は返済免除となる可能性があるため、各教会へ依頼が必要。
- 貸与:
- 4年間の内、1,2年生時に借りた場合 → 返却要。130万×2(年間) → 260万を15年間で返却。
  - 3,4年生時に借りた場合 → 按手後15年間勤務により、毎年7%ずつ返還免除される。
- 一神学教育委員会が審査、神学教育委員会へ神学生が申請ー最大178万×2(年間)
- ー 2022年12月に改訂か 要確認ー李 明生牧師ー

## 一般財団法人JELA 奨学金 <https://jelanews.blogspot.com/2023/09/2024jela.html>

奨学金の種類	最高額	期間	対象
<b>■ 完全給付型奨学金</b>			
JELAディアコニア奨学金	最高120万円 (年額・最長4年間)	10月	各項のいずれかに該当し、かつ就学・研修に要する費用の支払い能力が不十分である者
1.キリスト者としての成長を目的とし、国内外の研修・大学・専門学校(以下「大学等」という。)において学ぶ者			
2.社会と人々に仕えることを目的とし、大学等において学ぶ者			
3.国際社会への貢献を目的とし、大学等において学ぶ者			

**■ JELA奨学金**  
この奨学金は、JELAの公益事業3本柱の1つである「奉仕者育成」を目的とした事業です。名前の「ディアコニア」(δίακονία)とは、ギリシア語で「奉仕」という意味の言葉で、特にキリスト教会では、困窮する人々や立場の弱い人々のためにキリストの愛を実践することを指します。ディアコニアの精神が国内外でますます求められている時代に、人や社会に仕える奉仕者を志し、国内外で勉強したり

経験を積んだりすることを希望する方々を支援したいという思いで、この奨学金を「JELAディアコニア奨学金」と名付けました。2001年の事業開始以来、120名を超える多くの方々の修学や研修を支援してきました。この奨学金は国際貢献や社会福祉を志し大学や専門学校での修学や、海外での研修などを希望する方に、年額最大120万円、最長4年間の継続支援をする、すべての人にひらかれた完全給付型の奨学金です！

ー JELAホームページよりー

# 震災から12年目を迎えて



<http://lutheran-tonaribito.blogspot.com>

## 日本福音ルーテルみりのり教会・岡崎教会牧師 野口 勝彦

8月9日から12日まで、4年ぶりに被災地の訪問を行いました。震災から12年目の夏を迎えた被災地には、様々なインフラが整備されています。そのインフラの一つに三陸沿岸道路(仙台～八戸359km)があります。この道路は復興道路として2021年12月28日に全線が開通しました。今回はこの道路を利用し、仙台から八戸まで「となりびと」での支援者の方々や各地に整備された震災関連施設等を訪問してきました。



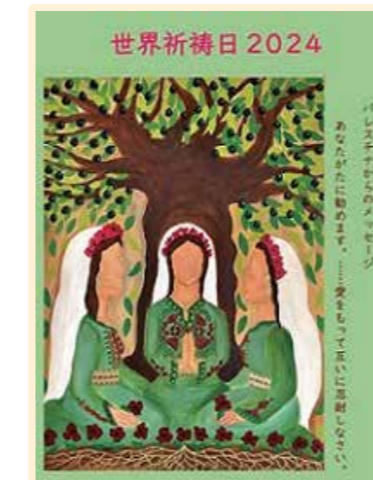
◀初日は、中部国際空港から仙台空港を経由して、仙台のホテルで、仮設団地での支援をされたご夫妻と再会しました。今回の震災で最も多くの方が天に召された南浜の国営祈念公園を訪問しました。  
[https://ishinomakiminamihama-park.](https://ishinomakiminamihama-park)

3.11伝承ロード  
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinsaidensho/>



▲翌日は、石巻市の河北町の復興公営住宅をまず訪問しました。主に海沿いの長面や雄勝の方々に住まわれている住宅です。「つるしびな」支援を行った方のお宅で、テーブル一杯の地元の旬の食べ物をいただきました。復興公営住宅での生活も順調なようで、近くには、訪問日の翌日、セブンイレブンが開店しました。

### あなたがたに勧めます。 愛をもって互いに忍耐しなさい



私たちはイスラエルとパレスチナの人々の新しい日の夜明けを待ち望んでいます。神が常に働いていて、常に私たちを愛、正義、平和へと動かしていると信じています。私たちはイスラエルとパレスチナの全ての兄弟たちと共に、公正で永続的な平和を祈ります。現状では分断されている私たちの世界的なコミュニティが皆つなげていること、そして私たち全員が“聖地”の状況に対して責任を負うべきであることを認識することを願っています。私たちはこの土地に住むすべての人々の平和、正義、尊厳への取り組みを決して放棄してはなりません。

2024年3月1日、毎年世界祈禱日を祝う女性たちの世界規模のエキューメニカルな共同体であるWDPパレスチナの姉妹たちが作成した式文を用いて礼拝を実施します。テーマは「I Beg You ... Bear With One Another in Loveあなたがたに勧めます。愛をもって互いに忍耐しなさい」エフェソの信徒への手紙 4:1-3。このプログラムは、困難な時代に愛を持ち互いに忍耐するように私たちに呼びかけます。世界祈禱日ではさまざまありますが、何年も前に選定されたテーマと作成委員会は、それが祝われる年に時宜を捉えて、非常に困難なことへ取り組むこととなります。

『世界祈禱日は一日のみではありません。特にこの極度の暴力の時代において、私たちは今、そして将来にわたって祈りを呼びかけます』

石巻の支援者の方から一冊の絵本を紹介していただきました。その絵本の名は『おさとうやま』。この名は、東松島市野蒜(のびる)地区の「おさとうやま」として地域内外に親しまれる里山のことで、この山は震災の12年前、地元の佐藤善文さんが購入し、いつ来るかも分からない災害に備えて整備された私設避難所です。震災前、周囲の人たちにとって、この避難所の整備は理解しにくいものでしたが、震災時の津波襲来時には70余人の命を救いました。住民の命を救ったことで「佐藤山」の呼称に「御」が付き、国内外から多くの見学者が足を運ぶようになり、この絵本ができたのです。

この絵本のお話を聞き「さあ、あなたとあなたの家族は皆、箱舟に入りなさい。この世代の中であなただけはわたしに従う人だと、わたしは認めている」「七日の後、わたしは四十日四十夜地上に雨を降らせ、わたしが造ったすべての生き物を地の面からぬぐい去ることにした」(創7:1-4)のみ言葉を私は思い出しました。佐藤さんは、まさにこのみ言葉に登場するノアのように、周りの人々の無理解を超え、会社近くの里山を自費で購入し、65歳で私設避難所整備を決断したのです。

▲震災伝承施設:第3分県宮城県 石巻市 震災遺構 大川小学校

… JELCW  
日本福音ルーテル教会  
女性会連盟 訳 …